

第69号

平成20年10月15日



# 南知多のふくし

編集・発行 / 社会福祉法人 南知多町社会福祉協議会 南知多町大字豊浜字須佐ヶ丘1番地 ☎0569-65-2687



## 敬老まつり開催



9月15日に町総合体育館で三地区（内海・豊浜・師崎）合同の敬老まつりが開催されました。山海小学校のオープニング演奏で始まり、内海保育所の園児による「ちびっこ警察官」、内海小学校の「内小ソーラン節」の踊りなどを観覧し、参加した皆さんは楽しいひとときを過ごしました。

### 目次

P2～3 ボランティア体験学習

P5 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞作品

P6 知多半島地域こころの健康フェスティバル

P4 共同募金、知多ブロック

ボランティアフェスティバル

# 体験学習



毎年、町内の中学生が夏休みを利用して、町内にある1つの障害者福祉施設と7つの老人福祉施設でボランティア体験学習を実施しました。

5つの中学校から百三十名の生徒の皆さんがそれぞれ2日間（両島の生きがい活動支援センターのみ1日間）参加しました。

参加した、生徒の皆さんの感想文を紹介します。

## すいせんひろば

「障害は個性である。」とよく言われている。僕はここでその本当の意味を感じたような気がする。今まで僕は、障害者についてよく知らないこともあり「障害者」というのをひとくくりにし、あまり自分から近づくことは無かった。しかし、こうして一人ひとりと近づく事が出来た今、一人ひとりの人間的な個性をたくさん感じる事が出来、それによって障害が本当の意味でひとつの個性だという事を知った。



そして、そう考えていくうちに今まで何も知らないままただ重い事だとばかり考えていた自分が恥ずかしくなった。障害というのは普通に生活していく中で、助けが必要な個性で、自分にだって泳げないという一つの個性がある、そうしたら、やっぱりおぼれたら助けてもらおうし、もし、人間が泳ぐ生物だったら泳げない自分は、障害者である。要はそれだけの違いなのである。じゃあ、そんな小さな事なら、助け合って生活すればいいじゃないか。それが人というものなのではないだろうか。僕は今回いろいろな仕事をさせてもらった。ボランティアという事で、最初は“やってあげる”という気持ちだった。けれど実際やってみると、助けてもらってばかり、自分が学んでばかりで、また、とても楽しか

## 生きがい活動支援センター

始めの方は、なかなか慣れず、何かをやるのにモジモジしていたけど、センターのおばあちゃん達が気軽に話しかけてくれたから、徐々になじむことができました。

おばあちゃん達は、週に1度センターの日をととても楽しみにしているそうです。一人のおばあちゃんが「ここに来るとこうしてよく笑ってはおるけど、家におっても笑わんしねえ」と言っていました。こうしてセンターに来る日を、こんなに楽しみにしてくれると、ヘルパーの仕事もやり甲斐があるなあと思いました。

今日の体験を終えて、ヘルパーの人達は「ありがとね」と感謝してくれたけど、わたしは逆にこっちが感謝しないとイケないな—と思いました。将来、やり甲斐のある職業につきたいと思うのは誰でもそうですが、今日の体験で、まさにその現場を見ることができたからです。

ボランティア活動に参加すると、自分に何か得があるわけではないけど、自分にとって必要な何かを得ることができます。そこが、ボランティア活動の魅力だと思います。

これからも、ボランティアに参加する機会があれば、是非また参加したいと思いました。

（日間賀中3年 齊藤 江里）



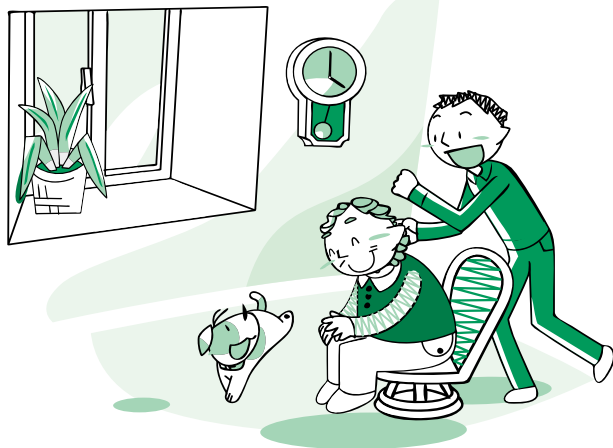


時もありました。けど、そういう時にお年寄りの方から話しかけてくださって、目が合えば「ありがとね」と言ってくれたり、笑いかけたりしてくれました。床に座って話をしている時も「足がえらいでイス持ってこやぁ」と優しい言葉もかけてくださいました。

レクリエーションでの花紙で作ったひまわりも、手足が不自由な方まで片手でがんばって作ってくださってすごくうれしい気持ちでいっぱいでした。時間がなくてひまわりは未完成なのに拍手してくれたり、「きれいだね」「ありがとね」と感謝の言葉やひまわりをほめてくださったり、一人ひとりそれぞれの私たちにとって、とてもうれしい言葉を言ってくださいました。

2日間すごく楽しくて、時には「疲れたな」という時もあったけど「来てよかった」と自信を持って言えるような体験をさせていただきました。

私たちはまだ1年あるので来年もまた、このあい寿の丘へボランティアをしに来たいです。  
(師崎中2年 坂本 奈津希)



# ボランティア

った。  
単純作業の中でも、いろいろコツがあったり、最初テンポよく出来なかった自分をいろんな人が支えてくれて、とても濃い時間だった。

次、ここに来た時は、もっと一人ひとりの名前を知りたいと思う。もっと親しくなって、個性を個人を発見し、理解することで、今よりも溝を無くし“普通に”助け合いながら生活できる社会を作っていきたい。

(内海中3年 大岩 和斗)

## あい寿の丘

今回が初めての体験で、すごく大変だったけど、楽しいほうが大きくて、お年寄りの笑顔や感謝の言葉で「来てよかったな」と思えるような2日間でした。いろいろな失敗もしたし、積極的にいけなかった時もあったけど、みんな優しくしてくれました。分からないことを聞かれたり、返事をしてくれなかったこともありました。でも、それは仕方のないことで「耳や手足は悪くなりたくてなったわけじゃない」という最初に言われたことを思い出して、心を広く持ち楽しい時間に変えられたと思います。

家で自分のおばあちゃんやおじいちゃんと話をしているのとは全く違い会話が見つからない



## 赤い羽根共同募金

今年度も、10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金が始まりました。

昨年度皆様からお寄せいただいた募金は、約90パーセントが南知多町社会福祉協議会に配分され、南知多町の様々な福祉活動に活用されています。

今年度も目標を掲げ、募金活動をしていきますので、皆様のご支援、ご協力を心よりお願いいたします。



**\* 期間 10月1日～12月31日**

**\* 共同募金の使いみち**

- 地域福祉推進のために… ボランティア団体の活動助成・広報活動費
- おとしよりのために…… 敬老まつり・紙おむつの給付・高齢者大学への助成
- 障害のある方のために… 知的障害者育成会・身体障害者福祉連合会への活動助成
- 子どもたちのために…… パンダの会・母子寡婦福祉連合会への活動助成
- 歳末たすけあいに…… ふれあいいいききサロン歳末助成

## 平成20年度 知多ブロック ボランティアフェスティバル 一般参加者募集！

知多ブロック内のボランティアが一同に会し、交流と活動上の課題を話し合うことによって、今後の活動の参考にし、更なる発展への一助とすることを目的に行う企画の中の「防災体験プログラム」に一般の方の参加を募集します。10月31日までに申し込みください。

**日時：平成20年12月7日(日) 午前10時～午後3時まで**

**会場：南知多町総合体育館**

**内容：午前 ボランティア活動事例発表 / 午後 分科会(1～3時)**

**参加費  
無料!**

### 『防災! 見たり! 聞いたり! 試したり!』

1. 防災アイデア
  - ① ダンボールとビニール袋でできる簡単足浴
  - ② コーヒーカップ1杯でできるホットタオルの作り方
  - ③ 風呂敷バックとリュック
  - ④ 毛布ガウンと担架
2. 空き缶コンロづくり
3. 簡単トイレ作り (材料費 1,000円)
4. ストローハウスづくり

1～4は事前の  
申し込みが必要です。

### 申込み不要

- ・持ち出し品ゲーム
- ・防災クイズ
- ・防災紙しばい
- ・展示コーナー
- ・煙体験ハウス
- ・水消火器体験



**問い合わせ：南知多町社会福祉協議会 事務局  
☎65-2687**

# 第60回赤い羽根共同募金 児童生徒作品 コンクール入賞作品

赤い羽根児童作品コンクールを通じて、児童生徒皆さんの社会福祉に対する理解をより一層深め、たすけあいの心を育成するために、南知多町の小中学校生を対象に作品の募集をしました。ポスター231点、書道424点の応募をいただき、ありがとうございました。その中から審査をしました結果、次の各8点が入賞作品として選ばれました。おめでとうございます。(敬称略)

## ポスターの部



大井小3年 磯部 真之介



師崎小3年 黒田 優真



師崎小3年 杉本 彰太



豊浜小5年 石垣 稀大



内海中2年 藤本 幸



師崎中1年 中村 有希



師崎中3年 山本 茂貴



豊浜中3年 小笠原 志穂

## 書道の部



豊浜小3年 大岩 野乃



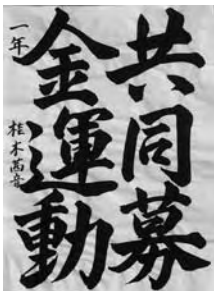
豊浜小5年 山本 佳寿実



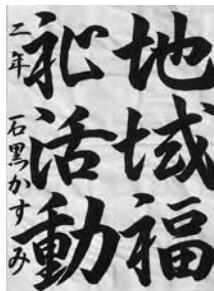
篠島小5年 中村 友梨亜



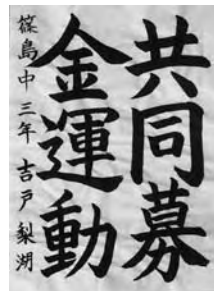
大井小6年 澤田 喜美子



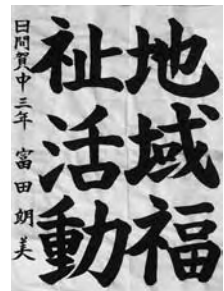
師崎中1年 桂木 茜音



豊浜中2年 石黒 かすみ



篠島中3年 吉戸 梨湖



日間賀中3年 富田 朗美

# お気軽にご相談ください！ 困りごと相談所

私たちが生活していくうえで、誰でも様々な困りごとを持つものです。  
そんな時は、お気軽に「困りごと相談所」をご利用ください。  
相談には、弁護士、民生委員、人権擁護委員、行政相談委員が応じます。  
下記まで、ご予約ください。相談時間は、お一人30分までです。



## 開設日程

月 日	会 場	◎開設時間は午後2時から4時までです
◆ 10月28日(火)	町公民館 内海分館 (内海サービスセンター内)	
◆ 11月11日(火)	師崎公民館	
11月27日(木)	南知多町公民館(豊浜)	
◆ 12月9日(火)	町公民館 内海分館 (内海サービスセンター内)	
◆ 12月25日(木)	大井公民館 (師崎サービスセンター内)	
1月15日(木)	町公民館 内海分館 (内海サービスセンター内)	
◆ 1月27日(火)	南知多町公民館(豊浜)	

◎相談は無料で秘密厳守!!  
だから安心です。

※◆印は、弁護士の派遣日です。

※特別に弁護士のみ相談を希望される方は、申込み時に申し付けください。

◎その他、福祉、介護に関する相談ごとも社会福祉協議会へお気軽にお問い合わせください。

南知多町社会福祉協議会  
( ☎ 65-2687 )

## 平成20年度知多半島地域 こころの健康フェスティバル

知多半島地域の医療・福祉・行政機関等が連携し、こころの健康づくりを目的としたイベントを開催します。多くの方のご来場をお待ちしております。

- 日 時：平成20年11月15日(土) 午前10時～午後4時まで
- 会 場：南知多町総合体育館 知多郡南知多町大字豊浜字須佐ヶ丘5番地
- 内 容：ソフトバレーボール大会、豊浜中学校吹奏楽部演奏  
講演「児童・思春期の子どものこころ」  
講師：京都ヘルメス研究所所長 京都大学名誉教授 山中 康裕先生  
その他展示コーナー、模擬店、大道芸等

- 問い合わせ：知多半島地域こころの健康づくり連絡協議会事務局  
南 知 多 病 院

☎0569-65-1111 (代)

- 後援：知多地区5市5町・5市5町社会福祉協議会

